

～郷土史つづり～ その93「アイススケートのお話」 続編

文責
土の会
川内 つづり



今回はスケートの街として知られる苫小牧のスケートの歴史についてお話します。
苫小牧では、大正時代にすでにスケートを楽しんでいました。これには苫小牧の自然条件が関係していました。
冬は雪が少なく、「樽前おろし」と呼ばれる北西の冷たい季節風が吹き、郊外にある湖やたくさんの沼に良質な氷が作られるといった自然の恵みです。その天然リンクを利用していたのです。
当時、履いていたのは「ベッタ」「ゲロリ」と呼ばれる下駄(歯をとったもの)を土台にして、下に鉄板を取り付けたものでした。その後、細長い鉄のレールを取り付けた「下駄スケート」になり、他に「バンドスケート」と呼ばれる刃がついた土台を2本のバンドで長靴に固定するものでした。大正10年頃には、「リンクスケート」という普通の革靴の底に楕円形をした鉄の環をネジで取り付けたものが使われました。
大正12年に苫小牧工業高校が開校し、札幌工業のスケート部に活躍していた一人の教員が赴任して来ました。彼はある日、工業高校の裏手にある沼に鏡のような氷が張っているのを発見しました。早速、札幌から「靴スケート」を持って来て先生や生徒、大勢の人々の前で本格的なスケートを披露しました。苫小牧の人々は、その「靴スケート」で滑る速さとスケートさばきの鮮やかさに驚きました。これが、スケートが盛んになるきっかけになりました。
関係者は早速、先進地の札幌スケート協会役員、選手15人を招いて苫小牧の良質な氷を紹介しました。
この事は苫小牧のスケート愛好者に大きな刺激となって、大正14年に「苫小牧スケート協会」が発足されました。諏訪、札幌に次ぐ全国で3番目でした。苫小牧工業高校にもスケート部が設けられ、翌年出場した全道中等学校氷上競技大会のスピードスケートで優勝、アイスホッケーでは、当時の強豪校の札幌師範と決勝で1対1の引き分け、初出場でありながら立派な成績でした。この活躍でスケート熱がさらに高まり、スケート協会専用リンクを新設しました。小学校にもスケート部が出来るなど、スケートは爆発的人気になりました。
一方アイスホッケーは、王子製紙の鉄工部に勤務していた人たちが見よう見まねで工場内で手製のスケート靴を作り、彼らが中心に王子スケート同好会が結成されました。昭和4年に王子製紙と町有志で結成したイーグルスが全国大会で優勝しました。昭和6年に王子製紙アイスホッケー部が正式に結成され、その年の全道大会で優勝し、翌年の全日本選手権大会で初優勝を飾りました。
苫小牧のスケートは全国的に有名になり、数多くの有名選手を出しました。こうしたスピードスケート、アイスホッケーの輝かしい歴史は今も続いています。苫小牧のスケートは、恵まれた自然条件と多くの人々の尽力によって発展したのです。お話に出てきた昔のスケートは、苫小牧市美術館に展示されています。

安平町図書室 新着図書のご案内

□開室日 追 分 火～日曜日 9時～18時
まなびお 月～日曜日 9時～21時
□問合せ まなびお ☎07775、追分 ☎02083

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしております。

まなびお図書室

〈一般書〉遊園地ぐるぐるめ(青山 美智子, 田中 達也)／産む気もないのに生理かよ！(月岡 ツキ)／引き出し1つから始める 1日1か所断捨離(やました ひでこ)／編むことは力 ひび割れた世界のなかで、私たちの生をつなぎあわせる(ロレッタ・ナポリオーニ)／D'TOPIA(安堂 ホセ)
〈児童書〉正しく疑う 新時代のメディアリテラシー(池上 彰)／すみっコぐらしはじめてのパンレシピ(池田 愛実)／コンスケとはなのともだち(すとう あさえ, 高橋 和枝)／おべんともっておはなみに(こいで やすこ)／おならのおとはどんなおと？(まつい さゆき)

追分公民館

〈一般書〉死者とテクノロジー(中島 岳志)／グルメ外道(マキタスポーツ)／有機・無農薬でベランダでできる！コンテナ野菜づくり(金子 美登)／リベアラー(大沢 在昌)／父が牛飼いになった理由(河崎 秋子)
〈児童書〉こどもせいきょういくはじめます(フクチ マミ, 村瀬 幸浩, 北山 ひと美)／こども気象庁(気象庁)／井上涼の美術でござる(井上 涼)／かくかくかくれんぼ(ひらぎ みつえ)／芝浜 上下(川端 誠)

今月の展示テーマ

『アイヌの知恵に学ぶ』

令和2年7月に白老町に誕生した「民族共生象徴空間」ウポポイが5周年を迎えます。北海道初の国立博物館として、北海道の先住民族であるアイヌ民族の「精神文化」、独特の「文様」による工芸品、祭りや口承文芸などアイヌ文化の多彩な魅力に触れることができる施設です。今月は、ウポポイ5周年にちなんで、アイヌ文化の豊かさを感じられるような本を展示します。



◆ 読み聞かせ 7月日程 ◆	日 時	場 所
読み聞かせ ありんこ会	7月15日(火) 10時30分～	はやきた子ども園子育て支援センター
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	7月16日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター